

平成23年度入学生 普通科第I類

Syllabus



京都府立洛東高等学校

〒607-8017 京都市山科区安朱川向町10番地

TEL (075) 581-1124

FAX (075) 581-1125

E-mail rakutou-hs@kyoto-be.ne.jp

<http://www1.kyoto-be.ne.jp/rakutou-hs/>

Syllabus

(講演・講義などの)概要, 摘要, 要旨, 教授細目, 時間割

『プログレッシブ英和中辞典』第3版より

Syllabus とは、授業の内容を明らかにする文書のことで、最近では大学・短大だけではなく、高校でも生徒に配布されるようになりました。

洛東高校では、教務部からの説明、シラバス、科目選択と進路の関係についての3つの内容からなるこの冊子を Syllabus と名づけました。

3年の登録時にも必要ですから、大事に使ってください。

Contents

教務部からの説明	1
第I類履修科目一覧表	3
シラバス	
1年生で学習する科目	4
2年生で学習する科目	7
3年生で学習する科目	13
科目選択と進路の関係について	22
科目選択チェック用紙	30

新2年生(第I類)への教務部からの説明

1 はじめに

皆さんは、第1学年で高校での学習の基礎・基本となる科目を学習しています。第2学年からは、類型を選択することにより自分の進路希望や適性・興味に応じた教科・科目を学習します。この冊子“Syllabus”をよく読んで内容を理解し、これを機会に自分自身の適性について、また自分の進路希望についてよく考えてみましょう。

2 選択の手順について

- | |
|--|
| 1) 文系・文理科系の2つの類型のうち、いずれか1つを選択してください。
2) それぞれの類型に設定された選択科目(第2学年)を選択してください。 |
|--|

【注意】

①2年から3年になる時には、類型の変更はできません。従って、2年だけでなく、3年の科目もよく考えて選択してください。(3年の科目は、来年度に一部変更になる場合があります。)

②2年では、以下の選択科目があります。

☆文系=MNゾーン・・・MN「家庭総合」 または、
M「家庭基礎」と N(「芸術Ⅱ<音楽Ⅱ・美術Ⅱ・工芸Ⅱ>」または「OCⅠ」)
☆文理科系(統合された場合含む) =MNゾーン・・・MN「家庭総合」 または、
M「家庭基礎」と N(「芸術Ⅱ<音楽Ⅱ・美術Ⅱ・工芸Ⅱ>」または「数学B」
または「OCⅠ」)

=Pゾーン・・・「日本史A」 または、「化学Ⅱ」

=Qゾーン・・・「物理Ⅰ」 または、「生物Ⅰ」

③各ゾーンの選択には、以下のような制約・条件があります。

MNゾーン

- ☆ 「芸術Ⅱ」は1年と同じ種類のみ選択できます。(たとえば、1年では「音楽Ⅰ」、2年では「美術Ⅱ」という選択はできません。)
- ☆ 2年で「芸術Ⅱ」を選択していない人は、3年で「芸術Ⅲ」を選択することはできません。
- ☆ 3年で「数学Ⅲ」と「数学C」は同時に選択しなければなりません。また3年で「数学Ⅲ」と「数学C」を選択するためには、2年で「数学B」を選択しなければなりません。

Pゾーン

- ☆ 2年で「化学Ⅱ」を選択した人は、3年で「日本史B」・「地理B」・「地理A」のうちいずれか一つを、必ず選択しなければなりません。

Qゾーン

- ☆ 2年で「物理Ⅰ」を選択しなければ3年で「物理Ⅱ」を、2年で「生物Ⅰ」を選択しなければ3年で「生物Ⅱ」を、それぞれ選択することはできません。

各科目の詳細な説明は、この“Syllabus”本文にあります。よく読んだ上で、選択をしてください。

3 登録の日程について

- 1) 予備登録(仮登録)は、6月24日(金)までに担任の先生に提出してください。
- 2) 本登録(正式登録)は9月に行います。日程は、後日連絡します。

【注意】

- ①本登録の後は、学校から連絡する以外は一切変更を受け付けません。注意してください。
- ②予備登録後、本登録までの期間にカリキュラム(教育課程)の一部修正が行われることがあります。ホームルームでの連絡に十分注意をください。
- ③本登録の結果、希望者数によって、類型・科目の人数を調整しなければならないことがあります。その場合は本人と十分相談の上、他の類型・科目への変更を求める場合があります。
- ④確定した類型・科目は来年2月末ごろに発表します。自分がどの類型・科目を選択したかをしっかり確認し、教科書購入などで間違えないようにください。
- ⑤3年の選択科目は、来年度の選択となります。(希望者数によって選択科目の講座が開講できない場合、あるいはその人数を調整しなければならない場合があります。その場合は他の科目に変更してもらいます。)

4 文系と文理科系について

文系、文理科系の希望人数によっては統合される場合があります。統合された場合は就職から進学まで幅広い進路に対応できる文理科系となります。このため、2年次から就職から進学まで幅広い進路に対応できる文理科系を選択することを勧めます。

5 選択における心構え

- ①類型や科目の選択は、卒業後の進路に大きな影響を及ぼすことがあります。自分の興味や関心、進路をよく考えて類型・科目を選択してください。「友達を選んだから」などの安易な理由で選択すると、取り返しのつかない失敗をおかすことになりかねません。
- ②「数学が苦手だから…」などといった消去法の選択ではなく、自分のやりたいことをよく考えて、積極的に選択してください。
- ③わからないことや不安なことがあれば、担任や教科担当の先生、保護者とよく相談し、後悔しないよう選択してください。また、教務部・総合企画部・進路部による相談窓口を設置しますので、活用してください。
- ④自分の進路を早く確定し、高校生活でどのような準備をしておかなければならないかをよく考えて、科目選択をしてください。

2011(H23)年度普通科第Ⅰ類入学生の履修科目一覧

1年		国語総合 (5)	現代社会 (2)	数学Ⅰ (3)	数学A (2)	化学Ⅰ (3)	体育 (3)	保健 (1)	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 工芸Ⅰ (2)	英語Ⅰ (5)	情報A (2)	(総学) 数学探究 (1)
----	--	-------------	-------------	------------	------------	------------	-----------	-----------	--------------------------	------------	------------	---------------------

								MNゾーン		Pゾーン	Qゾーン	(総学) 英語探究 (1)	
								Mゾーン	Nゾーン				
2年	文系	現代文 (2)	古典 (2)	世界史A (2)	数学Ⅱ (4)	体育 (3)	保健 (1)	英語Ⅱ (4)	家庭基礎 (2)	芸術Ⅱ OCⅠ (2)	日本史A (3)		生物Ⅰ (3)
	文理科系	現代文 (2)	古典 (2)	世界史A (2)	数学Ⅱ (4)	体育 (3)	保健 (1)	英語Ⅱ (4)	家庭基礎 (2)	数学B 芸術Ⅱ (2)	日本史A 化学Ⅱ (3)		物理Ⅰ 生物Ⅰ (3)
								家庭総合 (4)					
								家庭総合 (4)					

						Rゾーン		Sゾーン	TUゾーン		Vゾーン	Wゾーン	(総学) 考えて読む 現代文 (1)	
										Tゾーン	Uゾーン			
3年	文	現代文 (2)	古典 (2)	リーディング (4)	理科基礎 (2)	体育 (2)	日本史B 地理B (4)	地学Ⅰ (4)	ライティング サイエンスラボ 被服製作 (2)	OCⅡ ライフスキル 情報C (2)	地理A 芸術Ⅲ (2)	政治・経済 数学基礎 (2)		
	文理科系	現代文 (3)	古典 (2)	リーディング (3)	理科基礎 (2)	体育 (2)	日本史B 地理B 数学Ⅲ (4)	世界史B 物理Ⅱ 生物Ⅱ (4)	ライティング (4)		地理A 倫理 英語Ⅱ (2)	古典講読 政治・経済 数学C (2)		
										食 (4)				

								MNゾーン		Pゾーン	Qゾーン	(総学) 英語探究 (1)	
								Mゾーン	Nゾーン				
2年	統合した場合	現代文 (2)	古典 (2)	世界史A (2)	数学Ⅱ (4)	体育 (3)	保健 (1)	英語Ⅱ (4)	家庭基礎 (2)	数学B OCⅠ 芸術Ⅱ (2)	日本史A 化学Ⅱ (3)		物理Ⅰ 生物Ⅰ (3)
									家庭総合 (4)				

						Rゾーン		Sゾーン	TUゾーン		VWゾーン		(総学) 考えて読む 古典 (1)	
										Tゾーン	Uゾーン	Vゾーン		Wゾーン
3年	統合した場合	現代文 (3)	古典 (2)	リーディング (3)	理科基礎 (2)	体育 (2)	日本史B 地理B 数学Ⅲ (4)	世界史B 物理Ⅱ 生物Ⅱ 地学Ⅰ (4)	ライティング サイエンスラボ 被服製作 (2)	OCⅡ 倫理 ライフスキル 情報C (2)	地理A 芸術Ⅲ 英語Ⅱ (2)	政治・経済 数学基礎 数学C 古典講読 (2)		
									ライティング (4)		食 (4)			

※ 教育課程は、見直しを行い、改善のために変更する場合があります。

第Ⅰ類

シラバス

シラバスとは、授業の内容を明らかにする文書のことであり、この冊子の中心の部分です。

[1年生で学習する科目]

国語総合（国語）5単位 必修科目

現代文・古文・漢文のそれぞれの分野について、基礎的な知識を学び、文章読解のための基礎力を養います。古典の時代から現代に至るまでの日本文化の特質、中国文化との関わりなどについて、基本となる事柄を総合的に学習します。

定期試験、小テスト、提出物、課題、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

現代社会（公民）2単位 必修科目

日本や世界の経済や政治のしくみの現状と問題点についてだけでなく、環境問題や高校生を中心とする時代（青年期）の特徴など、現在のさまざまな社会のありかたについて、学んでいきます。新聞などで常に今日の社会の動向について関心をもってください。

日々の授業を大切にし、提出物は忘れないようにしてください。

定期試験、プリントまたはノートの提出、課題その他の提出物、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

数学Ⅰ（数学）3単位 必修科目

数式の基本的な計算、2次方程式と2次不等式、2次関数、図形と計量（三角比）を学習し、数学（関数、方程式、図形）の基礎的な知識を習得します。数学的な見方や考え方を身につけます。

定期試験、小テスト、プリントまたはノートの提出、課題その他の提出物、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

数学A（数学）2単位 必修科目

平面図形、集合と論理、場合の数、確率の学習をします。平面図形では、三角形や円の性質を考察します。集合と論理はあらゆる数学の基礎となるものであり、その基本を学習します。順列や組合せの数について考察し、確率では具体的な事象を通して計算や考え方を身につけます。

定期試験、小テスト、プリントまたはノートの提出、課題その他の提出物、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

化学Ⅰ（理科）3単位 必修科目

20世紀になってプラスチックや合成繊維などを中心とした新素材が、爆発的に生産され、一方でその大量の廃棄物が自然分解しないまま投棄されたりして自然環境に深刻な影響を及ぼしています。こうした問題に対処することができるような能力の育成を目指します。そのために、化学結合の種類と化学式、化学反応式の表すこと、化学反応とエネルギー、酸・塩基、酸化還元反応、無機物質、有機物質について学習します。実験を行いますから、必ずレポートを提出してください。

定期試験、実験・実習レポート提出、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価します。

体育（保健体育）3単位 必修科目

男子が履修する種目は体づくり、サッカー、卓球、ソフトボール、ハンドボール、長距離走です。選択種目はバスケットボール、テニス、水泳、器械運動があります。女子が履修する種目は体づくり、テニス、ソフトボール、ソフトバレーボール、長距離走です。選択種目はバスケットボール、卓球、水泳、陸上競技があります。また、男女共修で柔道かダンスのどちらかを選択することができます。

「関心・意欲・態度」、「知識・理解」、「思考・判断」、「運動の技能」の観点から総合的に評価します。実技科目なので出席や意欲・関心などの実技参加状況が大きく評価に影響します。運動にあまり自信のない人も意欲的に取り組めば高い評価を得られます。

保健（保健体育）1単位 必修科目

教科書を中心に現代社会と健康（健康の考え方、健康の保持増進と疾病の予防、精神の健康、交通安全、応急手当）について学びます。また心肺蘇生法の実習や課題学習による個人発表を行います。

年間3回の定期試験と課題学習のレポート作成や発表等を総合的に判断して評価します。

音楽Ⅰ（芸術）2単位 選択科目

様々な音楽に触れることを目的とし、独唱・独奏・アンサンブルなどの形態による演奏活動を行います。また、歌唱や演奏に必要な知識として、音楽理論の学習や、様々な地域や演奏形態による音楽について学習します。

演奏水準（到達度）について評価しますが、取り組みに対する態度・姿勢（毎時間、歌唱や演奏等にきちんと取り組んでいるか）については特に重視します。

美術Ⅰ（芸術）2単位 選択科目

アクリル絵の具を使って、模写、自画像、イメージ構成、着色写生などを行います。その他には、鉛筆デッサンや色鉛筆での表現を学びます。絵の具の基本的な使い方や色の仕組みなどの基礎的な内容から、自分自身の内面を表現する創造的な内容まで、幅広く取り組みます。

作品及び、その他の提出物、授業態度（持ち物、清掃含む）、出席状況などを元に評価します。

絵の具セット（アクリル絵の具）、鉛筆、色鉛筆が必要です。また、教材費として1000円程度必要となります。

工芸Ⅰ（芸術）2単位 選択科目

中学美術の中で扱われていた工芸分野が独立してできた科目で、紙、木、金属などいろいろな素材を使って立体的な作品を制作します。単一素材の実習からそれぞれの素材が持つ特性を知って、工芸Ⅱにつながります。またほんものの技に触れることや観察と発想に重点を置き制作を進めますが、取り組みを通じて芸術を愛好する心情を育てましょう。

作品の出来栄えに加えて取り組み姿勢なども総合的に判断して評価評定とします。

また実習のための教材費として2千～3千円程度必要となります。

英語 I（英語）5単位 必修科目

「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」の4つの基礎的な能力を伸ばすため、教科書を使って総合的に学習をすすめ、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てます。また、英語の基本構造を理解するために、文法を体系的に学習します。

予習・復習をきちんとするようにしましょう。

定期試験、小テスト、プリントやノートなどの提出物、授業態度、出席状況などをもとに、総合的に評価します。

情報A（情報）2単位 必修科目

日本語ワードプロセッサ・表計算ソフトウェア・プレゼンテーション用ソフトウェア・インターネット閲覧用ソフトウェアなど、社会生活でよく使われるソフトウェアについて実習を多く取り入れて学習し、情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識と技能を習得します。

情報Aの年度末の評定は、筆記試験（年間3回実施予定）を50～60％・実技評価を40～50％の割合で評価します。実技評価には、実技テスト・提出物・授業態度などを含みます。

数学探究（総合的な学習の時間）1単位

数学I・Aの授業と併行して、演習を中心に行い、内容の理解を深め、知識の定着を図ります。自ら考え問題を解決する能力を高めることを目標とします。

定期試験、小テスト、プリントまたはノートの提出、課題その他の提出物、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

[2年生で学習する科目]

*各科目の説明は文系・文理科系を統合した場合に基づいて配列しています。(P3を参照してください。)

現代文（国語）2単位 必修科目

明治以降の優れた作品（小説・詩・短歌・俳句・評論・エッセイ等）に親しみ、様々な物の見方・考え方・感じ方に触れることによって、世界やその中に生きる人間について深く考える力を養います。

定期試験、小テスト、提出物、課題、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

古典（国語）2単位 必修科目

古語や漢語の意味、文法などの基礎知識を学んで、古文・漢文を読解する力を養います。そしてそれを土台にして、歴史的背景などを押さえながら作品を読み味わい、日本人の感性や思想、日本文化の特質、中国文化と日本文化の関係などを学習します。

定期試験、小テスト、提出物、課題、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

世界史A（地理歴史）2単位 必修科目

近・現代の歴史を中心に学習します。世界史Bで古代から近代までを学習し、これと継続することになります。「アメリカ独立革命やフランス革命とその後の市民社会の形成」から現代までを資料などを用いて詳細に学習します。

世界史で受験する人は3年で世界史Bを選択してください。

定期試験、プリントまたはノートの提出、課題その他の提出物、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

数学Ⅱ（数学）4単位 必修科目

虚数 i を知り3次以上の方程式や因数分解に応用します。 x y 平面座標の方程式で円や直線を表します。三角関数、指数関数、対数関数を知り、方程式・不等式を解きグラフも描きます。最後に、理工系はもちろん数量を扱う理論に幅広く応用されている微分法と積分法を学びます。

定期試験、小テスト、プリントまたはノートの提出、課題その他の提出物、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

体育（保健体育）3単位 必修科目

男子の履修する種目は体づくり、陸上競技、サッカー、バスケットボール、卓球、長距離走です。選択種目はバレーボール、ソフトボール、バドミントン、テニス、水泳、陸上競技があります。女子は体づくり、陸上競技、新体操、卓球、バスケットボール、長距離走です。

選択種目はバレーボール、サッカー、バドミントン、テニス、水泳、器械運動があります。また、男女共修で柔道かダンスのどちらかを選択することができます。

「関心・意欲・態度」、「知識・理解」、「思考・判断」、「運動の技能」の観点から総合的に評価します。実技科目なので出席や意欲・関心などの実技参加状況が大きく評価に影響します。運動にあまり自信のない人も意欲的に取り組めば高い評価を得られます。

保健（保健体育）1単位 必修科目

教科書を中心に生涯を通じる健康（生涯の各段階における健康、保健医療制度及び地域の保健・医療機関）、社会生活と健康（環境と健康、環境と食品の保健、労働と健康）について学びます。また、課題学習によるグループ発表を行います。

年間3回の定期試験と課題学習のレポート作成や発表等を総合的に判断して評価します。

英語Ⅱ（英語）4単位 必修科目

英語Ⅰで学んだ「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」の4つの能力を更に伸ばすために、教科書を使って、総合的に学習を進めていきます。英語Ⅰと同じ性格をもち、英語Ⅰで学んだことを基礎として内容が高度になります。

予習を必ずしてきてください。新出単語の意味を調べて、英文を前もって自分で訳しておくようにしてください。

定期試験、小テスト、プリントやノートなどの提出物、授業態度、出席状況などをもとに、総合的に評価します。

家庭基礎（家庭）2単位 MNゾーン・Mの選択科目

人間らしい生活を送るために、生活を見つめ、考え、実践する力を育てることを目標としています。そのために、「食生活」「消費生活」「子どもの発達育」「家族」に関する分野から、基礎的な知識と技術について講義を中心に学習します。

定期試験、実習、提出物（レポート・作品・演習など）、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

数学B（数学）2単位 MNゾーン・Nの選択科目

等差数列・等比数列とそれぞれの和を知り、和の記号である Σ の使い方を学びます。可算無限個の式の成立を表わす漸化式・数学的帰納法も学びます。平面上の2次元ベクトル、空間内の3次元ベクトルを知り、その和・差・実数倍及び内積とその応用も学びます。

理工系進学者及び経済・心理などコンピュータ・統計数学利用の多いと思われる分野への進学者は選択してください。

定期試験、小テスト、プリントまたはノートの提出、課題その他の提出物、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

OC I（英語）2単位 MNゾーン・Nの選択科目

スピーキングとリスニングの練習を中心に行い、基礎的な英会話の能力を身に付けます。AET（外国人講師）との活動を通して、授業で身に付けた能力を実際に使い、コミュニケーション能力の向上を図ります。

OC Iは、授業内の活動が大切なので、テストだけでなく、毎回の授業に真剣に取り組む必要があります。

実技試験、授業態度、提出物、出席状況などをもとに、総合的に評価します。

音楽Ⅱ（芸術）2単位 MNゾーン・Nの選択科目

1年に引き続き、歌唱・器楽・理論鑑賞の活動を行います。アンサンブルでは、音楽理論の知識をもとに編曲活動も行います。理論分野では、音楽の歴史や音楽の形式について学習します。「音楽Ⅰ」選択者のみ選択できます。

美術Ⅱ（芸術）2単位 MNゾーン・Nの選択科目

1年次に「美術Ⅰ」を履修した生徒に限ります。

パッケージデザインなどを通じてデザインについて学びます。

その他には、雑誌を切り貼りするコラージュや、印刷を使った作品など「美術Ⅰ」よりも幅広い内容を学習します。

作品及び、その他の提出物、授業態度(持ち物、清掃含む)、出席状況などを元に評価します。

絵の具セット(アクリル絵の具)、鉛筆、色鉛筆が必要です。また、教材費として1000円程度必要となります。

工芸Ⅱ（芸術）2単位 MNゾーン・Nの選択科目

1年次の単一素材の制作から一歩進めて複合的に素材を扱い、それぞれの特性を生かすことが学習課題となります。今まで以上に設計力も必要となって、観察と発想する力がより重要なものとなります。はじめに授業に取り組み、技の世界を経験して工芸の楽しさを発見し、芸術を愛好する心情、ものや自然を大切に作る心を育ててください。

作品の出来栄えに加えて取り組み姿勢なども総合的に判断して評価評定とします。

また実習のための教材費として、5千円程度必要となります。

家庭総合（家庭）4単位 MNゾーンの選択科目

人間らしい生活を送るために、生活を見つめ、考え、実践する力を育てることを目標としています。そのために、「環境」「食生活」「子どもの発達」「消費者問題」「住生活」「衣生活」「家族」に関する内容を講義と実習を交えて学習します。調理実習を4～5回予定しています。2年生で4単位学習します。実習費が1000円程度必要です。

I類では3年生で「食」「ライフスキル」「被服製作」の選択ができます。

「家庭基礎」選択者は「家庭総合」を選択できません。

定期試験、実習、提出物（レポート・作品・演習など）、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

日本史A（地理歴史）3単位 Pゾーンの選択科目

日本史ではなかなかきちんと学ぶ機会の少ない明治維新から現代までの歴史を中心に学ぶ科目です。ペリーの来航で開国した日本がどのような激しい変化の中で「近代化」していったのか、アジアの地域や国との関係を視野に入れて学ぶことを目的としています。

3年で日本史Bを選択することが望ましいです。

定期試験、プリントまたはノートの提出、課題その他の提出物、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

化学Ⅱ（理科）3単位 Pゾーンの選択科目

物質の状態変化（気体の圧力・温度・体積）、溶液の性質、反応速度と化学平衡（反応の進行するメカニズム）、生活と物質（食品・衣

料・材料)、生命と物質(生命をつくる物質、生命を維持する反応、薬品の化学)などについて学びます。

化学Ⅰを発展させた高度な内容を学びます。理工系、医歯薬学系への進学を考えている生徒は必ず履修してください。

定期試験、実験・実習レポート提出、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価します。

物理Ⅰ(理科) 3単位 Qゾーンの選択科目

自然科学の根本をなすともいふべき物理学。物理Ⅰでは、生活に深いつながりのある電気の分野から、運動、エネルギー、そして波動(音・光)について学習します。

理工系への進学を希望する人は、ぜひ選択してください。

定期試験、小テスト、レポート等の提出物、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価します。

生物Ⅰ(理科) 3単位 Qゾーンの選択科目

細胞、生殖、発生、遺伝、環境と動物の反応、植物の反応を学ぶことで生命現象の基本について学びます。観察・実験を通じて生物に対する理解を深めます。

センター試験での理科の選択科目の一つとなります。

3年「生物Ⅱ」選択予定者は必ず選択してください。

定期試験、実験・実習レポート提出、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価します。

英語探究(総合的な学習の時間) 1単位

1、2年次に学習した基礎的な能力をもとに、より発展的な英語学習を行います。

しっかりとした目的意識と意欲をもって授業に取り組む必要があります。

実質的には「英語Ⅱ」と共通の評価となります。但し、出席時数は別の物として扱います。注意してください。

[3年生で学習する科目]

*各科目の説明は文系・文理科系を統合した場合に基づいて配列しています。(P3を参照してください。)

現代文（国語）3単位 必修科目

明治以降の優れた作品（小説・詩・短歌・俳句・評論・エッセイ等）に親しみ、様々な物の見方・考え方・感じ方に触れることによって、世界やその中に生きる人間について深く考える力を養います。また自己表現の手段としての作文の書き方なども学習します。

3学年では2学年よりも高度な作品を読みます。

定期試験、小テスト、提出物、課題、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

古典（国語）2単位 必修科目

古語や漢語の意味、文法などの基礎知識を学んで、古文・漢文を読解する力を養います。そしてそれを土台にして、歴史的背景などを押さえながら作品を読み味わい日本人の感性や思想、日本文化の特質、中国文化と日本文化の関係などを学習します。

3学年では2学年より高度な作品を読みます。

定期試験、小テスト、提出物、課題、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

リーディング（英語）3単位 必修科目

一般の教科書を使用し、英語Ⅰや英語Ⅱの英文よりも長くて高度な内容を含む文を読みます。そして情報を理解する力や、書き手の言いたいことを読みとる力を身に付けます。さまざまな教材を併用して、さらに読む力を付けていきます。

授業はどんどん進みますので、英語Ⅰや英語Ⅱ以上に予習が必要です。

定期試験、小テスト、プリントやノートなどの提出物、授業態度、出席状況などをもとに、総合的に評価します。

理科基礎（理科）2単位 必修科目

理科基礎は、自然科学の歴史を学びます。主に生物、地学の内容をギリシア以前から現代までの発展の歴史を学習します。その中で自然科学とは何かを見つめていきたいと考えています。

レポートの提出を課します。

定期試験、小テスト、実習プリント提出、レポート、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価します。

体育（保健体育）2単位 必修科目

1週間の中で1時間はグラウンド種目、1時間は体育館種目の球技を選択してグループ学習形態をとり、自分たちで計画し授業の運営を行います。また、水泳か陸上競技（5種）からどちらかを選び年間5種目を履修します。

実技点、出席点、ノート作成、レポート提出などを「関心・意欲・態度」、「知識・理解」、「思考・判断」、「運動の技能」の4つの観点から総合的に判断して評価します。実技科目なので出席や意欲・関心が評価に大きく影響しますが、1・2年生に比べると「運動の技能」よりレポートやグループでの活動内容など他の観定のウエイトが大きくなります。

日本史B（地理歴史）4単位 Rゾーンの選択科目

日本の通史を、時代ごとに概観し、テーマ史や主題を設定した学習も取り入れます。中心となるのは前近代、すなわち古代～近世までで、旧石器時代から江戸時代後半、ペリーの来航までを詳細に学習します。文系大学の日本史受験希望者のみならず、歴史的知識を幅広く学習したい人のための科目です。

2年「化学Ⅱ」選択者は、この科目か「地理A」「地理B」のいずれか一つを、必ず選択しなければなりません。

定期試験、プリントまたはノートの提出、課題その他の提出物、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

地理B（地理歴史）4単位 Rゾーンの選択科目

世界の人々の生活・文化に関する地域的特色とその動向を、自然環境及び社会環境と関連付けて理解し、世界と日本を比較し多面的に考察することによって、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に生きる日本人としての自覚と資質を養います。

地理的関心だけでなく、時事問題に常に関心をもってください。

2年「化学Ⅱ」選択者は、この科目か「日本史B」「地理A」の内のいずれか一つを、必ず選択しなければなりません。

定期試験、夏休みの課題その他の提出物、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

数学Ⅲ（数学）4単位 Rゾーンの選択科目

数学Ⅱからの継続で微分法・積分法を学びます。逆関数・合成関数の微分法、置換積分法・部分積分法なども学び、微分積分の対象となる関数の種類は有理・無理・三角・指数・対数に広がり、体積他の量も計算します。数列の極限・関数の極限についてもその初歩を学びます。

理工系及び経済・経営など数学利用の多いと思われる分野への進学者で、2年に数学Bを履修した生徒のみ選択してください。

定期試験、小テスト、プリントまたはノートの提出、課題その他の提出物、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

世界史B（地理歴史）4単位 Sゾーンの選択科目

世界史Aが主に近現代の歴史を扱うのに対し、世界史Bでは古代からの通史を扱います。授業の最初は「世界史への扉」で日常生活と世界史の関連について考え、世界史をより身近なものとしします。その後、古代から近現代までをさまざまな教材を用いて学んでいきます。

4単位（週に4回の授業）なので、現代史は扱えないことがあります。

定期試験、プリントまたはノートの提出、課題その他の提出物、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

物理Ⅱ（理科）4単位 Sゾーンの選択科目

物理Ⅰの内容の上に、平面の運動、周期的な運動、運動量、電気と磁気、物質と原子、原子核などを学びます。

物理Ⅰの上に立ち、更に高度な内容を学習します。

文理科系「物理Ⅰ」選択者のみ選択できます。

定期試験、小テスト、レポート等の提出物、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価します。

生物Ⅱ（理科）4単位 Sゾーンの選択科目

生物Ⅰを基礎として、DNA、タンパク質合成、代謝、生物の分類、生態系について学習します。観察・実験を通じて生物に対する理解を深めます。

生物系、農学系、家政系（食物系）、看護医療系などに進学を希望する人には選択することを勧めます。

「生物Ⅰ」選択者のみ選択できます。

定期試験、実験・実習レポート提出、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価します。

地学Ⅰ（理科）4単位 Sゾーンの選択科目

地球と宇宙について学びます。地球については地球の大きさ、形、岩石（堆積岩、火成岩、変成岩）のなりたち、火山等の現象や大気の流れ、海洋について学習します。宇宙についてはビッグバン（宇宙のはじまり）から恒星、太陽系天体までスケールの大きなものを比べます。

レポートの提出を課します。

センター試験に対応しています。

定期試験、小テスト、実習プリント提出、レポート、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価します。

ライティング（英語）2単位 TUゾーン・Tの選択科目

英語Ⅰ・Ⅱで学習した基礎的な能力の上に、多様な場面や目的に応じて、英語で書いて伝える能力を伸ばすことを目指します。英文を書くのに必要な文法も並行して学びます。

四年制大学進学希望者は、履修が望ましいです。

定期試験、小テスト、プリントやノートなどの提出物、授業態度、出席状況などをもとに、総合的に評価します。

サイエンスラボ（理科）2単位 TUゾーン・Tの選択科目

理科は、物理・化学・生物・地学の4科目があります。そのどれもが面白い実験・実習があります。しかし、それらを全て該当科目ですることが時間の関係でできません。そこで、サイエンス・ラボという名称で科学の神髄である実験・実習・調査を行います。理科の授業ですこし実験が物足らなかった生徒は是非、受講してください。内容は物理・化学・生物・地学・科学全般とします。

被服製作（家庭）2単位 TUゾーン・Tの選択科目

3年生の選択科目として2単位学習します。主として実技実習です。平面の布を用いて「ショートパンツ」「浴衣」などの立体的な衣服を仕上げていきます。この作業は地道で、忍耐力や先を見通す力、器用さなどが要求されます。手を使ったもの作りは脳の働きにも深く関係します。興味のある人は挑戦してみてください。

実習費として2000円程度徴収します。その他、布代等は実費（自己負担）になります。

定期試験、実習、提出物（作品・レポート・演習など）、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

OCⅡ（英語）2単位 TUゾーン・Uの選択科目

OCⅠで培った英会話の能力をもとに、さらに高度なスピーチ、プレゼンテーション、ディスカッションなどの活動を通して、さらなる会話力の向上を図ります。

2年でOCⅠを履修した生徒に限ります。

実技試験、授業態度、提出物、出席状況などをもとに、総合的に評価します。

倫理（公民）2単位 TUゾーン・Uの選択科目

人は言葉を持ち、言葉で考え、言葉で表現してきました。自分の言葉を持ち、自分で考え、判断し、行動することを通して、自分らしい真に豊かな生き方をして欲しいものです。そのために、先人たちがその言葉で紡いできた、優れた”ものの見方・考え方”を「倫理」で学びます。

授業を聞くだけでなく、興味を持った人物の著書を、一冊でも二冊でも読んでください。「倫理」を受験科目にする人は、必ず選択してください。

定期試験、プリントまたはノートの提出、課題その他の提出物、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

ライフスキル（家庭）2単位 TUゾーン・Uの選択科目

子どもの成長と発達について学習します。絵本の読み聞かせや保育園・幼稚園への訪問・交流実習などを予定しています。

定期試験、実習、提出物（レポート・演習など）、授業態度、出席

状況などをもとに評価します。

教科書：「発達と保育」（実教出版）

情報C（情報） 2単位 TUゾーン・Uの選択科目

第1学年時の必修科目「情報A」の学習内容の理解を前提として、表現やコミュニケーションにおいてコンピュータを効果的に活用する能力を養うとともに、情報化の進展が社会に及ぼす影響を理解します。情報Aが実習中心であったのに対し、この情報Cでは、理論面の内容も多く扱うため、座学的な要素が強くなります。情報Aで学んだ知識・技能が十分に身に付いていないと、習得が困難な内容を含みます。

情報Cの年度末の評定は、筆記試験（年間3回実施予定）を約3分の2・実技評価を約3分の1の割合で評価します。実技評価には、実技テスト・提出物・授業態度などを含みます。

ライティング（英語） 4単位 TUゾーンの選択科目

英語I・IIで学習した基礎的な能力の上に、多様な場面や目的に応じて、英語で書いて伝える能力を伸ばすことを目指します。英文を書くのに必要な文法も並行して学びます。

四年制大学進学希望者は、履修が望ましいです。

定期試験、小テスト、プリントやノートなどの提出物、授業態度、出席状況などをもとに、総合的に評価します。

地理A（地理歴史） 2単位 VWゾーン・Vの選択科目

現代世界の地理的な諸課題を地域性を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養います。

地理的関心だけでなく、時事問題に常に興味をもってください。

2年「化学II」選択者は、この科目か「日本史B」「地理B」のいずれか一つを、必ず選択しなければなりません。

定期試験、夏休みの課題その他の提出物、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

音楽Ⅲ（芸術）2単位 VWゾーン・Vの選択科目

歌唱・器楽・理論鑑賞の活動を行います。器楽では、1・2年で学習した音楽の基礎の上に立って、高い水準のアンサンブルを目指します。理論分野では、近代・現代の音楽について学習します。「音楽Ⅰ」「音楽Ⅱ」の選択者のみ選択できます。

美術Ⅲ（芸術）2単位 VWゾーン・Vの選択科目

2年次に「美術Ⅱ」を履修した生徒に限ります。

自分の手を石膏で型取りしてオブジェを作ります。作品のテーマ設定、アイディアスケッチ、型取り、台座制作、着色、展示、発表までを自ら計画を立て、制作するので、意欲的に授業に取り組む姿勢が求められます。また、画用紙を水貼りしたパネルを使用し、大きい絵画作品を制作します。

作品及び、その他の提出物、授業態度(持ち物、清掃含む)、出席状況などを元に評価します。

絵の具セット(アクリル絵の具)、鉛筆、色鉛筆が必要です。また、教材費として1000円程度必要となります。

工芸Ⅲ（芸術）2単位 VWゾーン・Vの選択科目

工芸Ⅰ・Ⅱを発展的にとらえて授業を展開します。内容を深めることはもちろん、扱う素材も多岐にわたり、またその素材を自分で準備することもあり、意欲的でまじめな取り組みがいつそう要求されます。観察力や発想力を鍛えて自主的に制作に励み、工芸の理解に努めましょう。

作品の出来栄えに加えて取り組み姿勢なども総合的に判断して評価評定とします。

実習のための教材費は、4千円程度必要となります。

英語Ⅱ（英語）2単位 VWゾーン・Vの選択科目

大学や語学系短大の進学対策としての授業です。長文読解や文法演習など、総合的な入試問題について、実践的な解答方法などを学びます。発展内容で、主に受験対策です。

意欲を持って取り組む、という気概を持って授業に臨んでください。

定期試験、小テスト、プリントやノートなどの提出物、授業態度、出席状況などをもとに、総合的に評価します。

政治・経済（公民）2単位 VWゾーン・Wの選択科目

日本及び国際社会の政治や経済の成り立ちとその仕組、またその直面する諸課題について学習します。この授業を通して、民主的な社会の一員として、自覚的に生きていく資質を養って欲しいと思います。

新聞などを通して、今日の社会の動向に関心をもって授業に臨んでください。

「現代社会」及び「政治・経済」を受験科目にする人は必ず選択してください。

定期試験、プリントまたはノートの提出、課題その他の提出物、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

数学基礎（数学）2単位 VWゾーン・Wの選択科目

数学Ⅰ・Aの入試問題を題材とし、演習を中心にを行います。その解法を通じて、数学Ⅰ・Aの総復習と整理を行い、さらに受講者の実情に応じて、数学Ⅱの入試問題についても演習する予定です。

看護・医療系や経営・経済学部の入試で数学の受験を予定している生徒が対象です。

定期試験、小テスト、プリントまたはノートの提出、課題その他の提出物、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

数学C（数学）2単位 VWゾーン・Wの選択科目

行列の和・差・実数倍及び積と逆行列、行列の連立1次方程式と点の移動（対称・回転など）への応用、2次曲線（放物線・楕円・双曲線）、曲線の媒介変数表示と極座標表示について学びます。その後、数学Ⅰ・A・Ⅱ・Bの総復習をします。

理工系進学者及び経済・心理などコンピュータ・統計数学利用の多いと思われる分野への進学者で、数学Ⅲを受講する生徒のみ選択してください。

定期試験、小テスト、プリントまたはノートの提出、課題その他の提出物、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

古典講読（国語）2単位 VWゾーン・Wの選択科目

漢文を学習します。2学年までに学習した内容より高度な文章を読んでいます。漢文の句法・漢字の意味等、漢文の基本をきちんと身

につけておく必要があります。入試で漢文がある人はこれを選択することを勧めます。

定期試験、小テスト、提出物、課題、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

食（家庭）4単位 VWゾーンの選択科目

3年生の選択科目として4単位学習します。食べることは生命維持に直結するだけでなく、精神的な発達にも重要な意味を持ちます。一見豊かに見える現代の食生活の新たな課題や食文化にも目を向け、実践力を養うこと（調理実習、実験）に重点を置いて学習します。

栄養士や調理関係の職業をめざす人や「食」に関する知識や技術を深めたい人のための科目です。実習費として、年間5000円徴収します。

定期試験、実習、提出物（レポート・演習など）、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

教科書：「ビジュアルワイド食品成分表」（東京書籍）

考えて読む古典（総合的な学習の時間）1単位

「古典」の内容と関連させながら、自力で古典を読む力をつけることを目指します。

予習が必要です。

定期試験、小テスト、提出物、課題、授業態度、出席状況などをもとに評価します。

科目選択と進路の関係について

入学して約2か月。第I類の皆さんは類型の選択をしなければなりません。その際、自分の進路希望にそった決定をしなければなりません。たとえば、進学を考えている人は大学・短大・専門学校の入学試験のことを、就職を希望している人は入社試験のことを知っておく必要があります。それらについて、これから簡単に説明します。

- ①まず、**進学**を希望している人に入学試験のことを説明します。入学試験は学校の種類などによってさまざまですが、まず**一般入試**の受験科目について見てみましょう。

国公立大学

国公立大学の一般入試について、共通していることは、

- 大学入試センター試験（7科目が主流）＋○各大学が実施する個別学力検査があることです。

A 国公立大学の文系のパターン

例：滋賀大学 学校教育一文系型（2012年度見込み）

- 大学入試センター試験：6教科7科目

外国語（英語）

国語

数学（数Ⅰ・数Aと数Ⅱ・数B or 数Ⅱの2科目）

地歴・公民から2科目（日本史B or 日本史A or 世界史B or

世界史A or 地理B or 地理A or 現代社会 or 倫理 or

政治・経済 or 倫理、政治・経済から2科目選択）

理科から1科目（物理Ⅰ or 化学Ⅰ or 生物Ⅰ or 地学Ⅰから

1科目選択）

- 個別学力検査

国語（国総・国表Ⅰ）

英語（英Ⅰ・Ⅱ・R・W）

*変更される場合もあるので、必ず各大学の選抜要項・募集要項で確認してください。

B 国公立大学の理系のパターン

例：京都工芸繊維大学工芸科学部（2012年度見込み）

○大学入試センター試験：5教科7科目

外国語（英語）

国語

数学（数Ⅰ・数Aと数Ⅱ・数Bの2科目）

地理歴史・公民から1科目

（日本史B or 世界史B or 地理B or 現代社会 or 倫理 or 政治・経済 or 倫理、政治・経済から1科目選択。学科によって、地歴はA科目でも良い場合がある。）

理科2科目

（物理Ⅰ or 化学Ⅰ or 生物Ⅰ or 地学Ⅰから2科目選択。科目が指定されている場合もある。）

○個別学力検査

英語（英Ⅰ・Ⅱ・OI・R・W）

数学（数Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C）

理科（物理Ⅰ・Ⅱ or 化学Ⅰ・Ⅱ or 生物Ⅰ・Ⅱから1科目選択。
2科目課す学科、科目が指定されている学科もある。）

*変更される場合もあるので、必ず各大学の選抜要項・募集要項で確認してください。

○大学入試センター試験

教科	科目
国語	国語
地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」 *地理歴史においては、同一名称のA・Bを選択することはできない。 「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」 *公民においては、同一名称含む科目は選択できない。
数学	「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」
	「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」
理科	「物理Ⅰ」「化学Ⅰ」「生物Ⅰ」「地学Ⅰ」
英語	英語

文系は国語1、地理歴史・公民から2、数学2、理科1、英語1の7科目
理系は国語1、地理歴史・公民から1、数学2、理科2、英語1の7科目
が一般的です。

地理歴史については「B」の科目を、公民については「倫理、政治・経済」を、数学については「数学Ⅰ・数学A」と「数学Ⅱ・数学B」で受験しておく受験可能な大学の選択肢が広がると思います。

○個別学力検査

個別学力検査は各大学で受験科目が異なるので、希望する大学の必要科目を調べましょう。

国公立大学は受験科目数が多くなるので、希望する大学の入試に必要な科目を調べ、早い段階から準備をすることが重要です。また、センター試験・個別学力検査に対する情報にも注意してください。

私立大学

C 私立大学の文系のパターン

例：2011年度立命館大学文学部（一般入試A方式）

英語（英Ⅰ・Ⅱ・R・W）

国語（漢文の独立問題は出題しない）

地理歴史 or 公民 or 数学から1科目

（日本史B or 世界史B or 地理B or 政治・経済／現代社会
or 数学Ⅰ・Ⅱ・A・Bから1科目選択）

3科目で受験できます。大学によっては地理歴史、公民、数学の選択科目が絞られている所もあるのでよく調べましょう。

D 私立大学の理系のパターン

例：2011年度龍谷大学理工学部（一般入試A・B日程）

英語（英Ⅰ・Ⅱ・R・W）

数学（数Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・A・B・C）

理科（物理Ⅰ・Ⅱ or 化学Ⅰ・Ⅱから1科目選択*学科によっては生物Ⅰ・Ⅱを含めて1科目選択）

これも3科目で受験できます。しかし、数学は「数学Ⅰ」「数学A」「数学Ⅱ」「数学B」「数学Ⅲ」「数学C」を受験科目とする大学が多いです。理科はⅠだけでなくⅡまで必要となる大学が多いです。

私立大学の入学試験のパターンは複雑化しています。希望する大学のパターンを調べましょう。また、ほとんどの私立大学でセンター試験利用の入試を行っています。4年制大学を希望する人はセンター試験を受けておくことが望ましいと思います。

短期大学

E 短期大学のパターン

例：2011年度京都文教短期大学 幼児教育学科（一般入試前期）
国語総合（古典・漢文を除く） or 数学（数Ⅰ・A） or 英語（英Ⅰ・Ⅱ）から2科目選択

一般に英語・国語の2科目で受験できることが多いです。

龍谷大学短期大学部の場合は、A・B日程では「英語」と「国語と選択科目のうち高得点科目」の2科目の合計で合否を判定。英語（Ⅰ・Ⅱ・R・W）と国語（国語総合・現代文・古典、漢文は除く）と選択科目（日本史B or 世界史B or 政治経済 or 数学Ⅰ・A・Ⅱ）の3科目が受験科目となります。C日程では英語と国語の2科目が受験科目となります。

華頂短大では、国語（現代文のみ）の1科目だけで受験できます。

専門学校

F 専門学校のパターン

例：2011年度京都製菓技術専門学校
書類審査、面接

身につけたい技術や資格がはっきりしているのなら、専門学校も考えられます。しかし、手先の器用さなど適性があるので安易に選んではいけません。

G 看護・医療系学校のパターン

例：2011 年度京都橘大学看護学部（一般入試）

英語（英 I・II・R・W）

国語（国語総合・現代文・古典（漢文は除く））

数学 or 理科（数 I・A or 生物 I or 化学 I から 1 科目選択）

3 科目の受験が多く、医療に携わる資格を目指す人が集まるため試験の内容も高度です。学校により受験科目が異なることが多いので注意してください。例えば京都府医師会看護専門学校では、小論文、国語総合（古文・漢文を除く）、英語 I、面接。京都中央看護保健専門学校では、国語総合（古文・漢文を除く）、数 I or 生 I から 1 科目、面接。京都第一赤十字看護専門学校では、国語総合・現代文（古文・漢文を除く）、英語 I・英語 II、数 I A or 生物 I、個別面接です。

いままで一般入試のことを紹介してきましたが、**推薦**も盛んに行なわれています。進学する場合、一般入試で合格できるように学力を伸ばすことが基本です。その上でチャンスを広げるために推薦入試も活用しましょう。**E**の短期大学、**F**の専門学校、そして**G**の看護・医療系学校の一部では、推薦(調査書、面接、小論文あるいは国語などによる選考)で入学する人も多いのです。では、推薦で入学するチャンスを広げるためにはどうしたらいいのでしょうか。それは、日常の授業を大切に、いい成績をとることです。



いい成績をとるには、自分が興味・関心を持つ科目を選択して、意欲的に学習することが大切なのです。

推薦入試では、評定平均値(3年間すべての評定(5段階)を平均した値)がそのまま得点になり、なかには評定平均値が低ければ推薦入試を受けられない場合もあります。

H 推薦入試のパターン

例：2011年度京都府立医大看護学部

小論文(英文による出題を含む。)、面接、調査書
評定平均値 4.0 以上が出願資格

例：2011年度大谷大学短期大学部幼児教保育

A方式—書類・小論文

B方式—書類・学科試験(国語総合/古文・漢文は除く or
英語Ⅰ・英語Ⅱ

*2012年度入試より2教科に変更される)

例：2011年度京都第一赤十字看護専門学校

調査書、推薦書、小論文、面接(個別面接)
評定平均値 3.8 以上が出願資格

A～**D**の国公立大学・私立大学(文系・理系)でも推薦入試は行われていますが、科目選択にあたっては一般入試で必要な科目を確認して選択することが重要です。

②次に、**就職**を希望している人に入社試験のことを説明します。入社試験には幅広い知識・常識が必要です。いい成績をとるには、自分が興味・関心を持つ科目を選択して、意欲的に学習することが大切です。

また、**公務員**になるには採用試験に合格しなければいけません。就職よりもさらに幅広い知識・常識が必要となってきます。

高校生が受ける一般企業の入社試験には、企業によって多少の違いがありますが、多くは、面接・筆記試験・作文・適性検査などがあります。

筆記試験の内容は「一般常識」や「総合問題」が主で、各教科の基礎的な問題と時事問題、基礎知識などが組み合わせられて出題されます。基礎的だと安易に考えてはいけません。書店には「一般常識」の対策問題集がたくさん並んでいます。授業内容をしっかりと身につけ、いつも新聞や報道番組を見るようにしておきましょう。

また、資格を取ると就職する時に有利になります。パソコン検定(P検)、漢字検定、英語検定も積極的に受けておくといいでしょう。

以上のことを参考に、第I類の皆さんは自分に一番あった類型をよく考えて選択してください。さらに自分の希望する進路に関する情報を集め、科目を選択してください。

おさらい:

①進学希望者のうち…

A(国公立大学文系)にあたる人は、「数学B」を、地理歴史はB科目を選んだ方が進路選択の幅が広がります。

B(国公立大学理系)にあたる人は、「数学Ⅲ」「数学C」を履修した方がよいでしょう。

C(私立大学文系)にあたる人は、文系の科目を中心に自分の受験科目をよく考えて選んでください。

D(私立大学理系)にあたる人は、数学・理科の科目を中心に自分の受験科目をよく考えて選んでください。

E(短期大学)にあたる人は、自分が興味・関心を持つ科目を選択することが大切です。推薦入試が主なので、できるだけいい成績がほしいところです。

F(専門学校)にあたる人も、Eとほぼ同じ条件ですが、学校生活を通じて自分の興味・関心への理解を深めることが大切です。

G(看護医療系)にあたる人は、自分の受験校をよく調べ、それに必要な科目を中心に選択してください。

②就職希望者は…

自分が興味・関心を持つ科目を選択することが大切です。

科目選択チェック用紙(第Ⅰ類用)…進路実現に必要な科目は？チェックしよう

1年	国語総合	現代社会	数学Ⅰ	数学A	化学Ⅰ	体育	保健	芸術Ⅰ	英語Ⅰ	情報A	(総学) 数学 探究
----	------	------	-----	-----	-----	----	----	-----	-----	-----	------------------

2年	現代文	古典	世界史A	数学Ⅱ	体育	保健	英語Ⅱ	家庭基礎	数学B OCⅠ 芸術Ⅱ	日本史A 化学Ⅱ	物理Ⅰ 生物Ⅰ	(総学) 英語 探究
								家庭総合				

3年	現代文	古典	リーディング	理科基礎	体育	日本史B 地理B 数学Ⅲ	世界史B 物理Ⅱ 生物Ⅱ 地学Ⅰ	ライティング サイエンスラボ 被服製作	OCⅡ 倫理 ライフスキル 情報C	地理A 芸術Ⅲ 英語Ⅱ	政治・経済 数学基礎 数学C 古典講読	(総学) 考えて 読む 古典
								ライティング		食		

新生洛東高校の基本コンセプト

ひらく
疏

— 疏水の流れは滔々と、先人の働きに思いを致し、
今、我々は、「知」の沃野を切り開く —